



ナイトハイクの魅力は夜景。六甲山・天覧台からの夜景で締めくくるのもお薦め

の神秘的な表情など、非日常的な景観に出会えるのが魅力だ。さらには山上からのゴージャスな夜景も楽しめます。山中で日が暮れるとリスクなので、明るいうちに下山するのが鉄則。しかし下りの方に技術的にも難しい。山中で日が暮れるとハイキング道も多く、安全なコースを選べば、夜の山歩きを楽しむことができる。

一般的に登山は、登りより下りの方が技術的にも難しい。山中で日が暮れるとハイキングが危険な場合がある。そこで、安全な登山ルートを選びながら、安全なコースを選べば、夜の山歩きを楽しむことができる。

もちろん、市街地のようにどこでも街灯があるわけではないので、ライトは必須。暗い中、道に迷い、転倒などの事故にも十分な注意が必要だ。よくわからない道に入らないで、迷子にならないよう、事前に地図をしっかりと確認しておこう。行ったことのある

駅からバス「記念碑台」）。六甲山の歴史や生物が多様な自然的魅力などの紹介や、森林浴、自然観察などを予定。トロッコの森の置物など工作もあり。定員30人。小学生以上対象。参加費無料。六甲山自然案内人の会の香西さん☎090-1441-9658

◆森林動物研究センター「ミニ企画展」 13日～9月14日平日9時半～15時（土日、祝日は16時まで）、県立六甲山自然保護センター 展示室（阪急「六甲」駅からバス「記念碑台」すぐ）。県内に生息する野生動物の保全と管理への理解を深める。イノシシ、シカ、クマなどの野生動物の剥製や解説パネルなどを展示する二写真。参加費無料。月曜休

館（祝日の場合は翌日休館）。兵庫県神戸民センター県民交流室県民課☎078-361-8629 ◆夏休みこどもフェスタ 20、21日10時半～15時、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。木の枝や実など、自然の材料を使って遊べるブースや木の実の標本作り、クラフトコーナーなどを用意する二写真。参加費無料（別途入園料高校生以上300円、小・中学生150円）。同園☎078-591-0253

◆こうべ森の学校～森の手入れ・自然観察など 21日、9月10日10時半、再度公園内のログハウス前集合

（JR「三ノ宮」駅からバス「再度公園」）。枯れ木の伐採や下草の刈り込み、木工制作や園内自然観察会などを実施。小学4年生以上対象。参加費無料。神戸市建設局公園部森林整備事務所☎078-371-5937

◆沖先生のぶらぶら園内ガイド

9月10日11、14時の2回、「六甲高山植物園（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲高山植物園」）」。神戸芸科大学の沖和行さんが薬草の話を中心に特別ガイドをする。参加費無料（別途入園料中学生以上620円、4歳～小学生310円、65歳以上520円（要年齢証明書）。六甲高山植物園☎078-891-1247

◆ミントサロン「企業活動と芸術祭」

25日19時～20時半、ミント神戸18階のミントテラス（JR「三ノ宮」駅）。講師は六甲オルゴールミュージアム館長の高見澤清隆さん=写真。六甲山上を舞台に毎年秋に開催される現代アート展「六甲ミーツアート」の取り組みについて話す。講演後に講師を囲んでの懇親会がある。定員50人。

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しや情報を、大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介を通して、六甲山の魅力に迫ります。（毎月第2火曜日に掲載）

もうすぐ新しい国民の祝日「山の日」。登山人気の高まりで、山に親しむ人が増える中、楽しみ方も多様化している。この夏、ぜひトライしてみたいのが「ナイトハイク」。夏でも樹木の多い山中は涼しく快だが、それでも強い日差しが照りつけた日中はそれなりに暑い。日が傾いて、風が吹き始める頃から歩きはじめるスタイルなら、街中とは別世界の涼しさをたっぷりと満喫できる。

莊厳な山の夕暮れ、夜の森

夏にお薦め ナイトハイク



お薦めは六甲ケーブル山上駅を起点に、記念碑台や六甲ガーデンテラスを巡る山上コース。また摩耶ビューライン「虹の駅」から掬星台まで登るコースなど。詳しいコースガイドは、拙著「六甲山シーズンガイド」春・夏の「トワイライトハイキング」で、参考してほしい。

山小屋

■11日から「ヤマスター」実施 ■スマートフォンを使って参加する山のスタンプラリーが、六甲山上で実施される。「ヤマスター」（山と溪谷社）という専用アプリを使用し、指定のスポットにて現在位置を確認するとスタンプをゲットできる仕組みになっている。

スマホ使った スタンプレー

「六甲縦走コース」の2コースがあり、それぞれ10ヶ所のスタンプを集めるとオリジナルピンバッジなどがもらえる（先着順）。専用アプリは <http://yamaster.yamakei.co.jp> p/からアクセスを。開催期間は11日～11月10日。問い合わせは六甲山観光局☎078-894-2011。

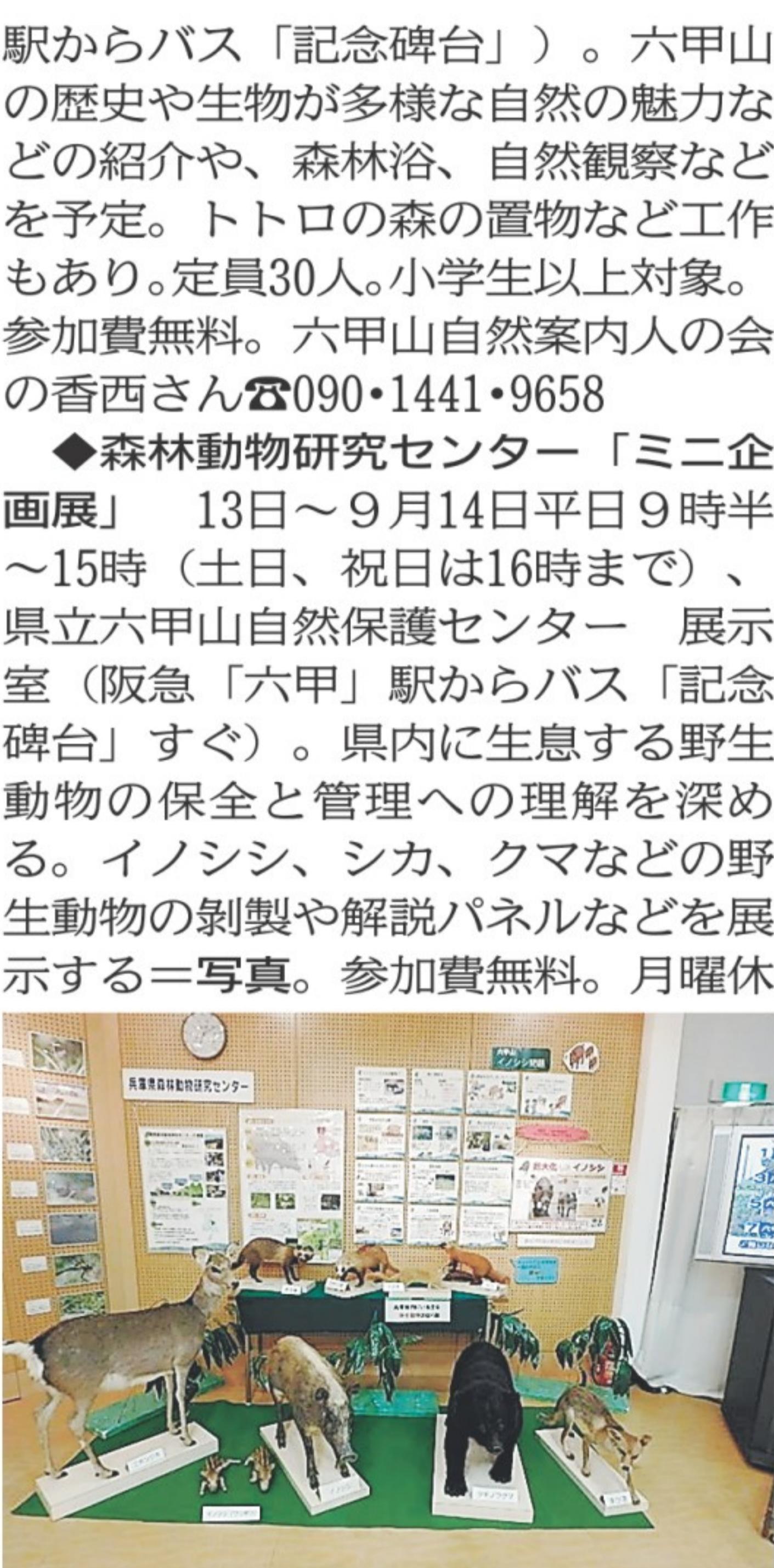
トを添えて持ち込みたい服を会場へ。気に入った服は自由に持ち帰れる。持ち込みのない人は参加費300円。同実行委員会の関口さん☎080-4973-5588（10～19時）

◆タ涼みバーベキュー 11～15日17時～19時半、六甲山カンツリーハウス内バーベキュー場（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「カンツリーハウス」）。席料4歳以上510円（材料費別、別途入園料中学生以上620円、4歳～小学生310円）。各日先着108人。六甲山カンツリーハウスのホームページか電話で各日前日の17時までに申し込む。六甲山カンツリーハウス☎078-891-0366

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページ <http://653d-aigaku.com/>

◆神戸市立外国人墓地 一般公開 9月25日午前の部=10時半、午後の部=13時半、再度公園内の森林整備事務所前集合（JR「三ノ宮」駅からバス「再度公園」）。明治以来、神戸に住んで造船、パン・洋菓子など近代産業の発展に貢献した外国人ら約260柱が埋葬されている。参加費無料。各回定員30人。往復はがきに①見学者全員の住所、氏名（1枚で4人まで応募可）②代表者の住所、電話番号③希望時間（午前か午後）を明記し、〒651-1102 神戸市北区山田町下谷上字中一里山4の1、神戸市建設局公園部森林整備事務所外国人墓地へ申し込む。9月1日～10日消印有効。応募多数の場合は抽選。神戸市立外国人墓地☎078-341-5200（平日9～17時）

◆兵庫県環境学習プログラム「人と自然の調和、防災の先駆け六甲山地」 11日（予備日は14日）9時半～14時、県立六甲山自然保護センター（阪急「六甲」駅）



（JR「三ノ宮」駅からバス「再度公園」）。枯れ木の伐採や下草の刈り込み、木工制作や園内自然観察会などを実施。小学4年生以上対象。参加費無料。神戸市建設局公園部森林整備事務所☎078-371-5937

◆沖先生のぶらぶら園内ガイド 9月10日11、14時の2回、「六甲高山植物園（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲高山植物園」）」。神戸芸科大学の沖和行さんが薬草の話を中心に特別ガイドをする。参加費無料（別途入園料中学生以上620円、4歳～小学生310円、65歳以上520円（要年齢証明書）。六甲高山植物園☎078-891-1247

◆ミントサロン「企業活動と芸術祭」

25日19時～20時半、ミント神戸18階のミントテラス（JR「三ノ宮」駅）。講師は六甲オルゴールミュージアム館長の高見澤清隆さん=写真。六甲山上を舞台に毎年秋に開催される現代アート展「六甲ミーツアート」の取り組みについて話す。講演後に講師を囲んでの懇親会がある。定員50人。

参加費500円。15日までにメール（mintsalon@kobe-np.co.jp）かファックス（078-360-5514）に住所、氏名、電話番号、年齢、性別を明記し、六甲山大学事務局ミントサロン係へ申し込む。応募多数の場合は抽選し、当選者のみ通知する。同事務局☎078-362-2983

◆エクスチェンジKOB E 9月11日12～16時、山荘フォトン（六甲ケーブル「六甲山上」駅から徒歩5分）。着なくなった服や、タンスに眠る服の無料交換会=写真。コメント

トを添えて持ち込みたい服を会場へ。気に入った服は自由に持ち帰れる。持ち込みのない人は参加費300円。同実行委員会の関口さん☎080-4973-5588（10～19時）

◆タ涼みバーベキュー 11～15日17時～19時半、六甲山カンツリーハウス内バーベキュー場（六甲ケーブル「六甲山上」駅から徒歩5分）。席料4歳以上510円（材料費別、別途入園料中学生以上620円、4歳～小学生310円）。各日先着108人。六甲山カンツリーハウスのホームページか電話で各日前日の17時までに申し込む。六甲山カンツリーハウス☎078-891-0366

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページ <http://653d-aigaku.com/>

その中で、自然体験型環境教育プログラム「王子の森・自然学校」は、次世代を担う子ども達を対象としたユニークな取り組みのひとつとして高い評価をいただいている。これは王子グループの社有林と工場を活用したもので、「森」「紙」「人」をキーワードに、自然体験のみならず、森と産業との関わりについても理解を深めるきっかけを提供しているのが特徴です。子ども達は紙すきや社有林での間伐・植林作業体験、そして製紙工場見学を通じ、人が手入れすることで健全な森を保つことができること、その森が水を生み、森の恵みで私達の生活があることを実体験として学びます。

12年目となる今夏も全国4ヵ所で開催。地道な活動ではありますが、王子グループの環境保全に対する姿勢をお伝えする貴重な機会として、今後も取り組みを続けていきたいと考えています。



王子ホールディングス株式会社

環境への取り組み

王子グループは創業以来、森と共に歩んできました。現在、国内では、民間最大の19万ヘクタール、海外では28万ヘクタールに及ぶ森林資源・土地を保有・管理しており、持続可能な森林経営と生物多様性保全を目的とした様々な取り組みを行っています。

わたしたちは 六甲山大学 の活動を応援しています

ひとの想い

ひとの想い